

# 3月定例会代表・一般質問

## 代表質問で防災・危機管理を問う



### 米原市民報

日本共産党米原市議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

#### 代表・一般質問日程決まる

#### 山脇議員の代表質問

2月25日の会派代表質問の内容と日程が19日開催の議会運営委員会で確認されました。日本共産党米原市議団の山脇正孝議員は会派最後の3番目(午前11時頃)に行います。質問の大項目・小項目は次のとおりです。

#### 1、防災・危機管理における行政の役割と施策について

- ① 能登半島地震を受けて、正確な災害情報を適切に発信する必要性と心構え
- ② 能登半島地震を受けて、地域防災計画の見直しおよび計画の広報について
- ③ 能登半島地震の教訓として、防災上のインフラ整備で重視していることは
- ④ 災害に対応できる橋りよう長寿命化修繕計画の見直しと取組の早期化を
- ⑤ 防災教育と訓練についてアンケートなどの調査実施の必要性はどうか
- ⑥ 学校の防災教育の授業実践例はあるか
- ⑦ 学校の防災教育で市の防災ハザードマップの活用を
- ⑧ 市の自主防災組織の現状を問う
- ⑨ 曲がり角に立つ自主防災組織の支援のあり方の見直しと今後の連携を問う
- ⑩ 避難所開設・運営マニュアルは関係施設などに配布されているか
- ⑪ 指定緊急避難場所としての広域避難所の収容人数の算定方法は
- ⑫ 計画上の指定一般避難所の収容人数は可能な数字か
- ⑬ 災害関連死を防ぐ、誰もが安心して生活できる避難所設備をどうするか

3月定例会の代表質問、一般質問の日程が決まりました。日本共産党米原市議団の代表質問・一般質問のテーマ等について掲載します。

- ⑭ 女性、子どもなど誰もが安心して生活できる避難所づくりをどうするか
- ⑮ 福祉避難所の今後の拡充計画と要配慮者等への周知はどうか
- ⑯ 医療的ケア児の支援のあり方と個別避難計画策定状況について
- ⑰ ペット同行避難をどう進めるか
- ⑱ 米原市防災条例の制定を問う

#### 藤田議員の一般質問

- 2月26・27日の一般質問では10人の発言通告があり、26日は7人、27日は3人の一般質問となります。藤田議員は1日目の最後7番目午後3時30分頃を予定しています。大項目・小項目は次のとおりです。

#### 1、米原市職員給与の男女間格差の現状を問う

- ① 公表された本市の給与の男女差異について問う
- ② 県及び市町の職員給与の比較が新聞報道されたが、その内容について問う
- ③ 「任期の定めのない常勤職員」の男女差の原因について問う
- ④ 説明欄に正規職員以外は

#### 雑感

昨年の民報の雑感の欄を見ましたら、今の時期の民報に次のように書いていました。「確定申告の時期です。2月16日から3月15日となっておりますが、毎年このことですが早く済ませたいと思っておりますがギリギリになることが多いです。しかし税金の使い方、本当に我々の生活のため使われているのか疑問になります。今回の防衛計画では43兆円にも上る軍事費に使われます。多くはアメリカからの武器調達です。一と。しかし今回は更に怒りが沸騰する出来事が次から次へと起っています。自分たちで作った法律を、まったく無視をして、裏金を作る。指摘されれば収支報告の修正でお茶を濁す。収支報告に使途はわからない。本当に政治活動に使っているのか。また税金の入った政党交付金から何十億という金が政党幹部の政治家にわたり、政策活動費として個々の政治家にわたっている。これもまた具体的な何に使ったのか全く見えていない。私たち地方議員にも、政務活動費がある。1人月1万3千円が交付されている。4月には年間の収支報告をする事になっており公開している。一議員として怒り心頭である。」



- 9割パート勤務と記載されているが現状を問う
- ⑤ パート職員が多い現状について、どのように捉えているのか
- ⑥ 会計年度任用職員の給料の適用に問題はないか
- ⑦ これだけ男女間で格差があることについて、改善策はないのか

#### 2、学校給食の無償化地産地消について市に

- ① 学校給食の無償化について市の考え方を問う
- ② 学校給食を無償化した場合の予算はどの程度と見積もっているのか
- ③ 米原市は国や県に給食費無償化についてどのように働きかけたのか
- ④ 学校給食の地産地消はどれだけ実現しているか
- ⑤ 学校給食の安全安心な食材のとりくみについて問う